

医療レポート

取材協力 海老名総合病院

海老名市の救急事情

内山喜一郎 病院長



内山病院長

海老名市だけでなく、綾瀬市や座間市から救急搬送を受け入れている海老名総合病院。地域医療支援病院として広域救急を守る同院の内山病院長取材した。――どのような状況ですか

特に夜間は全ての専門医が揃っているわけではなく、最小限のスタッフで対応していますのでリスクも高くなります。早期受診で病気の発見が早まり治療もスムーズに進みます。また昨年からは毎週土曜日に医師会の医療センターで1次救急の夜間診療も始まっていますので知っておくと便利です。――ベッドの空きが慢性的に少ないと聞きますが

さんを厚木の病院に搬送しなければならぬ場合もあります。当院は急性期病院ですので以前のように「すつかり治るまで入院」ということができません。一定のめどがつくと専門施設に移転して頂くことがあります。次の患者さんのためにも病床の「空き」が必要なることをご理解ください。皆様の譲り合いがないと海老名市の救急が維持できなくなります。当院は将来的に「24時間断らない救急」を目指しますのでこれからもご協力お願いいたします。

M JAPAN MEDICAL ALLIANCE
社会医療法人 ジャパンメディカルアライアンス

海老名総合病院

コールセンター(予約専用)

☎046(234)6529 www.jinai.jp/

海老名市河原口1320

平日 8:30~17:00 / 土 8:30~12:00



海老名駅から

無料シャトルバス運行

海老名駅西口出て右側に停留所あります